

地区計画の区域内における行為の届出書

令和 年 月 日

岩見沢市長 様

届出者 住 所
(建築主) 氏 名

都市計画法第58条の2第1項の規定に基づき、

- ☐ 土地の区画形質の変更
☐ 建築物の建築又は工作物の建設
☐ 建築物等の用途の変更
☐ 建築物等の形態又は意匠の変更
☐ 木竹の伐採

について、下記により届け出ます。

記

- 1 行為の場所 岩見沢市
- 2 行為の着手予定日 令和 年 月 日
- 3 行為の完了予定日 令和 年 月 日
- 4 設計又は施行方法

(1) 土地の区画形質の変更		区域の面積			m ²	
(2) 建築物の建築又は工作物の建設の概要	(イ) 行為の種類別		<div><div><input type="checkbox"/> 建築物の建築 <input type="checkbox"/> 工作物の建設</div><div><input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築</div><div><input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転</div></div>			
	(ロ)		届出部分	届出以外の部分	合計	
	(i)	敷地面積			m ²	
	(ii)	建築又は建設面積	m ²	m ²	m ²	
	(iii)	延べ面積	m ² (m ²)	m ² (m ²)	m ² (m ²)	
	(iv)	高さ	地盤面から m			
	(v)	用途				
(3) 建築物等の用途の変更	(イ) 変更部分の延べ面積		(ロ) 変更前の用途			
	m ²		(ハ) 変更後の用途			
(4) 建築物等の形態又は意匠の変更		変更の内容				
(5) 木竹の伐採		伐採面積				m ²

※ 届け出内容に係る連絡先

(名 称)

(住 所)

(担当者)

(電 話)

- 1 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 建築物等の用途の変更について変更部分が二以上あるときは、各部分ごとに記載すること。
- 3 地区計画において定められている内容に照らして、必要な事項について記載すること。
- 4 都市計画法第12条の9に規定する内容を定めた地区整備計画の区域内における建築物の建築又は用途の変更については、次によること。
 - (1) 当該建築物の建築については、(2)(ロ)(iii)延べ面積欄の()の中に当該建築物の住宅の用途に供する部分の延べ面積を記載すること。用途の変更があわせて行われるときは、用途変更後の住宅の用途に供する部分の延べ面積を記載すること。
 - (2) 当該建築物の用途の変更については、(2)(ロ)(i)敷地面積の合計欄および(2)(ロ)(iii)延べ面積の合計欄（同欄中の()は用途変更後の当該建築物の住宅の用途に供する部分の延べ面積の合計欄）についても記載すること。
- 5 同一の土地の区域について二以上の種類の行為を行おうとするときは、一の届出書によることができる。
- 6 緑化施設の面積は、都市緑地法施行規則第9条に定める方法により算定すること。

※提出の際には下記の図面を添付すること。

- (1) 付近見取図 方位、道路及び目標となる地物を明記すること。
- (2) 配置図 方位、敷地の境界線、敷地内における建築物の位置、寸法、届出に係る建築物と他の建築物との別並びに敷地に接する道路の位置、幅員及び屋根の流れ方向、道路及び周辺の土地との高低差を明示すること。
- (3) 立面図 設計GL、平均GL、並びに方位面、建物の最高高さ、軒の高さを明示すること。2面以上の図面とすること。
- (4) 平面図 階別、各室の室名及び店舗、事務所などの場合は、その内容も明示すること。
- (5) その他 垣、さく等を建設する場合は、配置図に記入するとともに、立面図及び構造、寸法がわかる図面が必要で
す。（該当時のみ。指定様式なし）